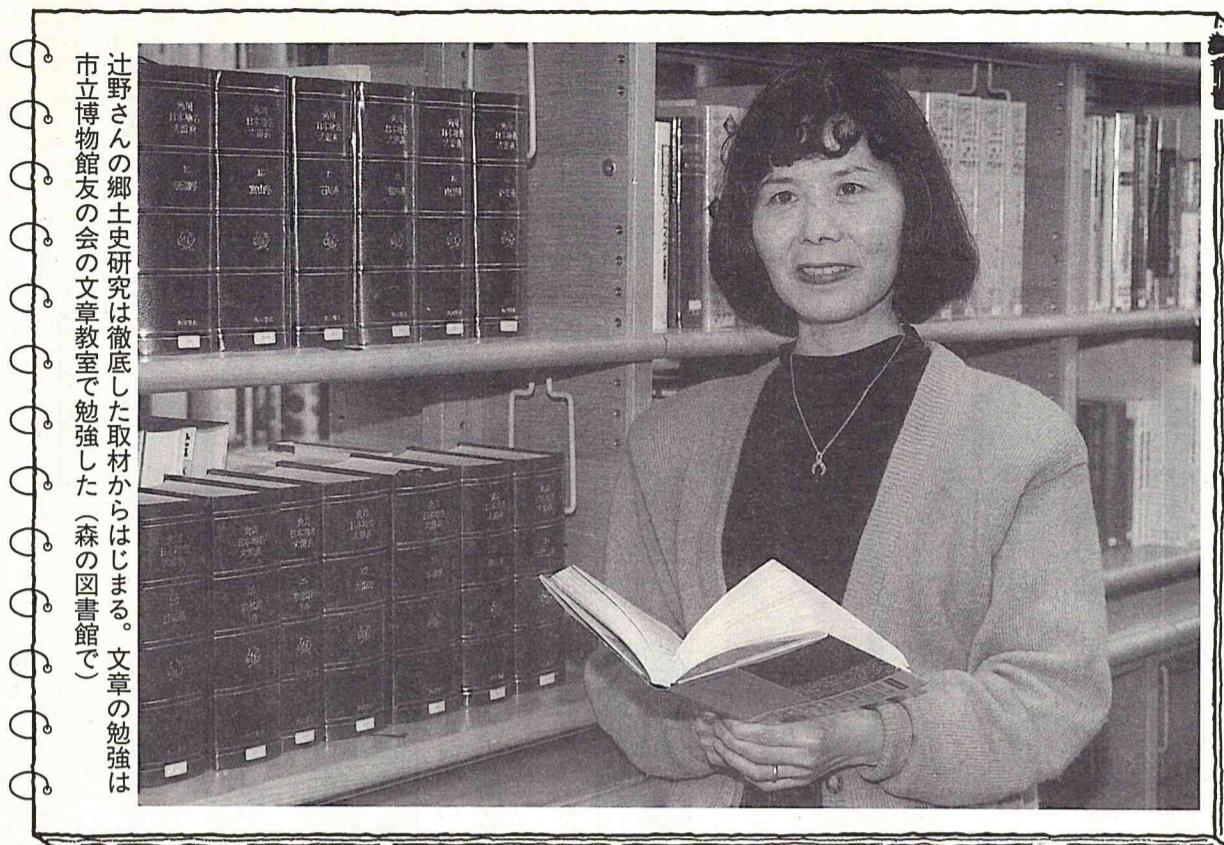


春、ボカボカ陽気が続くと
思いきり背伸びをして、太陽
に手を伸ばしたくなりません
か。近くの野原でもラジビ
ノビルの新芽が一斉に背を伸
ばしはじめました。
春は摘み草の季節。芽生え
はじめた山菜は、自然の素晴
らしさを感じます。

冬眠から覚めた熊は、ま
ず、熊笹の新芽を食べて長い
間休んでいた胃や腸に刺激を
与えるといわれています。
人間も同じです。冬の間、
運動不足になつた体は、便秘
やむくみを招きます。また、
冬の空氣は乾燥し、肌は張り
をなくします。これらのトラ
ブルを解消するため、私たち
「菜」はおかげという意味

の祖先は野山に出かけて新芽
を摘み取り、ビタミンや食物
繊維を補給したといわれてい
ます。ビタミンは体の調子を
整えるための潤滑油として大
切な栄養素です。春の新芽を
食卓にのせて、新陳代謝を促
し、体の細胞をリフレッシュ
させましょう。



市民スケッチ

Vol. 12

北野道彦賞に輝いた 辻野弥生さん

第7回の北野道彦賞の受賞者がこのほど決まりました。北野賞とは、「利根運河」などの著書で知られている故・北野道彦さんの拠金によって東葛地区の、歴史・文化の研究を行っている個人や団体に贈られる郷土研究奨励賞である。

その受賞者のひとりに辻野弥生(つじの・やよい)さんがいる。ごく平凡な家庭の主婦だった辻野さんは市立博物館友の会に入会してから郷土研究に情熱を傾け、郷土史の記事をタウン誌に連載するなど、素晴らしい成果をあげている。著書としては「呉服屋のお康ちゃん奮戦一代記」などがある。

写真と文・横村 克宏

第120回

サロシコンサート

今月は24日に

▽日時=24日(金)12時15分~▽場所=市民ギャラリーマーティナー夢見るあなたのコンセルト~川島英一郎さんと共に~▽曲目=イタリア協奏曲へ長調、渚のアデリーヌ、愛しのクリスティーヌ、ピアノ協奏曲イ短調作品16第1楽章▽出演=川島英一郎、高橋純子(ピアノ)

問社会教育課



信濃町の一茶記念館 ① と俳諧寺の一茶像 ②

本物のよろいを 見てみませんか

~写真撮影サービスも~



本物のよろいを見てみませんか。
見る博物館から参加する博物館へ
をキャッチフレーズとしている市立博物館には、実際によろいを着ることができます。
このコーナーでは、写真撮影サービス
(一枚三百円)も行っていますので、
お気軽にご利用ください。
「端午の節句」を前に、記念の一枚を
撮つてみてはいかがでしょうか。
なお、よろいは重いので、小さい子ども
も着ることができない場合もあります。

問市立博物館 59-3434

問社会教育課

館

問

社会

教

育

課

問

社会

教

育